



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月10日

上場会社名 藤倉化成株式会社
 コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 下田 善三

TEL 03-3436-1101

定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日

2019年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	55,207	3.9	2,901	12.1	3,169	12.8	2,033	1.6
2018年3月期	57,431	8.5	2,588	15.9	2,808	16.1	2,001	16.6

(注) 包括利益 2019年3月期 1,417百万円 (45.5%) 2018年3月期 2,599百万円 (37.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	63.86		6.2	6.1	5.3
2018年3月期	62.86		6.3	5.5	4.5

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 143百万円 2018年3月期 48百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	51,940	36,158	64.2	1,048.39
2018年3月期	51,894	35,391	62.6	1,021.25

(参考) 自己資本 2019年3月期 33,369百万円 2018年3月期 32,506百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	3,953	1,955	938	12,769
2018年3月期	4,540	1,820	1,517	11,791

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		8.00		8.00	16.00	509	25.5	1.6
2019年3月期		8.00		8.00	16.00	509	25.1	1.5
2020年3月期(予想)		8.00		8.00	16.00		20.4	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	0.9	1,500	6.3	1,600	7.2	1,100	0.8	34.56
通期	57,000	3.2	3,400	17.2	3,600	13.6	2,500	23.0	78.54

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	32,716,878 株	2018年3月期	32,716,878 株
期末自己株式数	2019年3月期	887,714 株	2018年3月期	887,711 株
期中平均株式数	2019年3月期	31,829,165 株	2018年3月期	31,829,167 株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定上の基礎となる株式数については、決算短信[添付資料] P.23「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	18,470	0.2	888	0.8	1,614	8.9	1,325	12.3
2018年3月期	18,437	0.1	895	2.1	1,481	7.4	1,180	22.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	41.64	
2018年3月期	37.07	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2019年3月期	28,588	21,896	21,896	21,896	76.6	687.94	687.94	
2018年3月期	28,659	21,453	21,453	21,453	74.9	674.00	674.00	

(参考) 自己資本 2019年3月期 21,896百万円 2018年3月期 21,453百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、決算短信[添付資料] P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2019年5月10日(金)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(表示方法の変更)	15
(連結貸借対照表関係)	15
(連結損益計算書関係)	16
(連結株主資本等変動計算書関係)	17
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	18
(セグメント情報等)	19
(1株当たり情報)	23
(重要な後発事象)	23
4. 個別財務諸表	24
(1) 貸借対照表	24
(2) 損益計算書	26
(3) 株主資本等変動計算書	27

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、輸出や設備投資の増加による企業収益の回復を背景に所得・雇用環境も改善され、個人消費も増加の動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。海外におきましては、米国、欧州、アジア経済は引き続き好調を維持しておりますが、米中の通商摩擦や英国のEU離脱問題による情勢不安など、景気の下振れ懸念もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の下、当連結会計年度の売上高は552億7百万円(前連結会計年度比3.9%減)となり、営業利益は29億1百万円(同12.1%増)、経常利益は31億69百万円(同12.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は20億33百万円(同1.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

1) コーティング

プラスチック用コーティング材(『レクラック』・『フジハード』など)を取扱うコーティング部門におきましては、主力の自動車向け分野において、国内市場では前年度をやや下回りました。海外市場においては、北米市場の売り上げは堅調に推移いたしました。中国、ASEAN諸国の需要が低調に推移いたしました。また、化粧品容器やホビー用塗料向けのスペシャリティコーティング分野においては国内市場、海外市場ともに堅調に推移いたしました。その結果、コーティング部門の売上高は前年度をわずかに下回りました。

この結果、売上高は241億78百万円(同0.6%減)となり、営業利益は15億9百万円(同19.7%減)となりました。

2) 塗料

建築用塗料を取扱う塗料部門におきましては、リフォーム向け市場においては前年度と比べほぼ横ばいの売上高となりました。新築住宅向け市場においては、新商品が好調に推移したこともあり、売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は129億47百万円(同1.6%増)となり、営業利益は8億85百万円(同6.6%増)となりました。

3) 電子材料

導電性ペースト材(『ドータイト』)などを取扱う電子材料部門におきましては、中国向けスマートフォンの減産やパソコン向け市場の需要の低迷などの影響により、売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は27億46百万円(同7.4%減)となり、営業利益は95百万円(同8.5%減)となりました。

4) 化成品

『アクリベース』の商品名で販売する機能材料やトナー用レジン、メディカル材料などを取扱う化成品部門におきましては、粘着剤などを取扱う機能材料分野では前年度とほぼ横ばいの売上高となりました。トナー用レジンを取扱う化成品分野におきましては、既存のトナー用レジンの需要が落ち込み売上高は減少いたしました。メディカル材料分野におきましては、検査薬の海外での販売や原料用ラテックスの販売が堅調に推移し、売上高は上伸いたしました。その結果、化成品部門の売上高は前年度をわずかに下回りました。

この結果、売上高は38億92百万円(同1.7%減)となり、営業利益は2億71百万円(同6.5%増)となりました。

5) 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱うアクリル樹脂の原材料・加工品の販売におきましては、カーエレクトロニクス分野での需要は堅調に推移いたしました。液晶テレビ関連商品におきまして、需要が落ち込んだ結果、売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は116億1百万円(同14.5%減)となり、営業利益は1億41百万円(前連結会計年度は4億81百万円の営業損失)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べ46百万円（前連結会計年度末比0.1%）増加し、519億40百万円となりました。

1) 流動資産

現金及び預金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ5億19百万円（同1.7%）増加し、314億17百万円となりました。

2) 固定資産

投資有価証券の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ4億73百万円（同2.3%）減少し、205億23百万円となりました。

3) 流動負債

1年内償還予定の社債の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ6億29百万円（同4.7%）減少し、128億38百万円となりました。

4) 固定負債

退職給付に係る負債の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ91百万円（同3.0%）減少し、29億44百万円となりました。

5) 純資産

利益剰余金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ7億67百万円（同2.2%）増加し、361億58百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.6%から64.2%へと1.6ポイント増加となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より27円14銭増加し、1,048円39銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ9億78百万円増加し、127億69百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払が7億90百万円であったものの、税金等調整前当期純利益31億69百万円や減価償却費15億59百万円などにより、39億53百万円の収入（前連結会計年度は45億40百万円の収入）となりました。

2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出14億63百万円、無形固定資産の取得による支出68百万円などにより、19億55百万円の支出（前連結会計年度は18億20百万円の支出）となりました。

3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金により5億9百万円の支出、社債の償還により5億円の支出などがあったため、9億38百万円の支出（前連結会計年度は15億17百万円の支出）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率（%）	54.3	57.8	61.1	62.6	64.2
時価ベースの自己資本比率（%）	34.0	32.5	41.1	41.3	36.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	2.2	1.1	1.0	0.6	0.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	41.1	70.5	76.7	122.3	138.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値より算出しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、国内においては、政府による経済対策などを背景に、企業の経営環境が引き続き改善されるなど、緩やかな回復基調で推移していくものと思われま。海外におきましては、経済は堅調に推移しておりますが、米国の経済政策動向や英国のEU離脱交渉の長期化、米中通商摩擦などの懸念材料もあり、先行き不透明な状況が続いていくものと思われま。

現時点における2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、売上高570億円、営業利益34億円、経常利益36億円、親会社株主に帰属する当期純利益25億円を予想しております。なお、為替レートは1米ドル=110円を想定しております。

(注) 業績見通し等は、現時点で入手可能な情報及び合理的と判断した前提に基づいて作成しておりますが、世界的な市況、競争状況、新製品の導入及びその成否、時価会計による影響等、多くの不確定な要因を含んでおり、実際の業績はこれと異なることが充分あり得ることをご承知おき下さい。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは安定的な配当を基本とし今後の収益予想、配当性向等を十分に考慮し将来の事業展開に見合った配当を行ってまいります。

経営資源の配分は、経営環境の変化に対応すべく、財務体質強化及び技術開発体制の強化に有効投資してまいりたいと考えております。

なお、次期の年間配当額につきましては、業績予想を踏まえ1株当たり16円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性等を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用に関しましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,748,775	14,098,715
受取手形及び売掛金	※5 12,059,228	※5 11,047,343
商品及び製品	3,550,216	3,560,597
仕掛品	52,873	81,990
原材料及び貯蔵品	2,039,337	2,042,549
その他	667,738	709,035
貸倒引当金	△220,088	△123,097
流動資産合計	30,898,079	31,417,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,222,956	11,650,978
減価償却累計額	△6,036,985	△6,345,144
建物及び構築物 (純額)	5,185,971	5,305,834
機械装置及び運搬具	13,453,651	13,627,760
減価償却累計額	△10,964,173	△11,274,224
機械装置及び運搬具 (純額)	2,489,478	2,353,536
工具、器具及び備品	4,410,949	4,795,511
減価償却累計額	△3,612,801	△3,815,260
工具、器具及び備品 (純額)	798,148	980,251
土地	4,558,844	4,532,259
リース資産	260,269	289,700
減価償却累計額	△158,157	△191,154
リース資産 (純額)	102,112	98,546
建設仮勘定	332,132	191,162
有形固定資産合計	※2 13,466,685	※2 13,461,588
無形固定資産		
ソフトウェア	411,907	273,752
その他	1,143,455	1,031,561
無形固定資産合計	1,555,362	1,305,313
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 2,855,093	※1 2,418,283
長期貸付金	28,061	24,554
繰延税金資産	507,763	627,923
その他	※1 3,020,881	※1 3,123,643
貸倒引当金	△438,121	△438,421
投資その他の資産合計	5,973,677	5,755,982
固定資産合計	20,995,724	20,522,883
資産合計	51,893,803	51,940,015

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※5 7,441,289	※5 7,022,381
短期借入金	※2 2,393,520	※2 2,623,230
1年内償還予定の社債	500,000	-
未払法人税等	366,650	402,400
未払費用	1,049,801	1,084,538
賞与引当金	573,682	576,871
リース債務	50,897	45,246
その他	※5 1,091,458	※5 1,083,179
流動負債合計	13,467,297	12,837,845
固定負債		
繰延税金負債	61,605	105,643
退職給付に係る負債	2,498,664	2,383,537
長期末払金	132,730	125,998
リース債務	69,013	54,499
その他	273,099	274,017
固定負債合計	3,035,111	2,943,694
負債合計	16,502,408	15,781,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,040,199	5,040,199
利益剰余金	20,974,037	22,590,889
自己株式	△524,974	△524,976
株主資本合計	30,841,383	32,458,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	747,709	372,825
為替換算調整勘定	1,357,644	843,794
退職給付に係る調整累計額	△441,060	△305,370
その他の包括利益累計額合計	1,664,293	911,249
非支配株主持分	2,885,719	2,788,994
純資産合計	35,391,395	36,158,476
負債純資産合計	51,893,803	51,940,015

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	57,431,211	55,207,031
売上原価	40,682,413	38,707,678
売上総利益	16,748,798	16,499,353
販売費及び一般管理費	※1,※2 14,160,427	※1,※2 13,598,327
営業利益	2,588,371	2,901,026
営業外収益		
受取利息	46,853	62,164
受取配当金	69,416	43,383
固定資産賃貸料	73,544	70,198
持分法による投資利益	48,247	143,016
その他	96,933	112,193
営業外収益合計	334,993	430,954
営業外費用		
支払利息	35,944	38,783
為替差損	16,756	64,073
その他	62,212	60,467
営業外費用合計	114,912	163,323
経常利益	2,808,452	3,168,657
特別利益		
投資有価証券売却益	65,710	-
固定資産売却益	※3 63,660	-
保険解約返戻金	104,236	-
特別利益合計	233,606	-
特別損失		
退職給付制度終了損	35,217	-
特別損失合計	35,217	-
税金等調整前当期純利益	3,006,841	3,168,657
法人税、住民税及び事業税	958,953	825,782
法人税等調整額	23,742	85,859
法人税等合計	982,695	911,641
当期純利益	2,024,146	2,257,016
非支配株主に帰属する当期純利益	23,368	224,406
親会社株主に帰属する当期純利益	2,000,778	2,032,610

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	2,024,146	2,257,016
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	140,161	△375,817
為替換算調整勘定	84,261	△545,697
退職給付に係る調整額	292,687	135,690
持分法適用会社に対する持分相当額	57,948	△54,370
その他の包括利益合計	575,057	△840,194
包括利益	2,599,203	1,416,822
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,510,789	1,279,566
非支配株主に係る包括利益	88,414	137,256

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,352,121	5,040,199	19,514,355	△524,974	29,381,701
当期変動額					
剰余金の配当			△541,096		△541,096
親会社株主に帰属する当期純利益			2,000,778		2,000,778
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	1,459,682	-	1,459,682
当期末残高	5,352,121	5,040,199	20,974,037	△524,974	30,841,383

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	600,560	1,287,469	△733,747	1,154,282	2,957,769	33,493,752
当期変動額						
剰余金の配当				-		△541,096
親会社株主に帰属する当期純利益				-		2,000,778
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	147,149	70,175	292,687	510,011	△72,050	437,961
当期変動額合計	147,149	70,175	292,687	510,011	△72,050	1,897,643
当期末残高	747,709	1,357,644	△441,060	1,664,293	2,885,719	35,391,395

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,352,121	5,040,199	20,974,037	△524,974	30,841,383
当期変動額					
剰余金の配当			△509,267		△509,267
親会社株主に帰属する当期純利益			2,032,610		2,032,610
持分法の適用範囲の変動			93,509		93,509
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	1,616,852	△2	1,616,850
当期末残高	5,352,121	5,040,199	22,590,889	△524,976	32,458,233

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	747,709	1,357,644	△441,060	1,664,293	2,885,719	35,391,395
当期変動額						
剰余金の配当				-		△509,267
親会社株主に帰属する当期純利益				-		2,032,610
持分法の適用範囲の変動				-		93,509
自己株式の取得				-		△2
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△374,884	△513,850	135,690	△753,044	△96,725	△849,769
当期変動額合計	△374,884	△513,850	135,690	△753,044	△96,725	767,081
当期末残高	372,825	843,794	△305,370	911,249	2,788,994	36,158,476

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,006,841	3,168,657
減価償却費	1,581,910	1,558,530
のれん償却額	10,385	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△40,548	△14,195
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△80,188	4,022
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	524,297	△96,452
受取利息及び受取配当金	△116,269	△105,547
支払利息	35,944	38,783
為替差損益 (△は益)	△21,154	20,957
保険解約返戻金	△104,236	△3,756
投資有価証券売却損益 (△は益)	△65,710	△1
有形固定資産売却損益 (△は益)	△63,660	△1,406
有形固定資産除却損	5,118	13,375
持分法による投資損益 (△は益)	△48,247	△143,016
売上債権の増減額 (△は増加)	329,263	862,452
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△218,955	△162,769
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△2,205	△33,637
敷金及び保証金の増減額 (△は増加)	△118	△55,502
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,129,578	△318,405
未払費用の増減額 (△は減少)	141,751	42,855
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△60,826	△19,969
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	44,426	△27,912
その他	△603,741	△98,811
小計	5,383,656	4,628,253
利息及び配当金の受取額	112,353	122,767
利息の支払額	△37,134	△28,628
法人税等の支払額	△924,300	△790,141
法人税等の還付額	5,250	21,169
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,539,825	3,953,420

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,032,802	△2,434,549
定期預金の払戻による収入	1,461,551	2,046,154
有形固定資産の取得による支出	△1,337,389	△1,463,141
有形固定資産の売却による収入	175,029	4,667
無形固定資産の取得による支出	△190,213	△67,788
投資有価証券の取得による支出	△7,488	△5,793
投資有価証券の売却による収入	163,445	1
保険積立金の積立による支出	△87,689	△34,468
保険積立金の払戻による収入	163,389	7,848
貸付けによる支出	△3,500	-
貸付金の回収による収入	32,091	5,272
その他の支出	△160,231	△30,067
その他の収入	3,620	16,591
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,820,187	△1,955,273
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△278,287	293,460
社債の償還による支出	△500,000	△500,000
リース債務の返済による支出	△56,726	△54,179
自己株式の取得による支出	-	△2
配当金の支払額	△541,096	△509,267
非支配株主への配当金の支払額	△140,952	△168,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,517,061	△938,388
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29,706	△81,521
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,172,871	978,238
現金及び現金同等物の期首残高	10,617,954	11,790,825
現金及び現金同等物の期末残高	※ 11,790,825	※ 12,769,063

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 19社

主要な連結子会社の名称

フジケミ東京(株)

藤光樹脂(株)

RED SPOT PAINT & VARNISH CO., INC.

(2) 主要な非連結子会社の名称等

主要な非連結子会社

(株)中京ペイントサービス

FUJIKURA KASEI COATING INDIA PRIVATE LIMITED

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した非連結子会社及び関連会社の数及び主要な会社等の名称

持分法を適用した非連結子会社及び関連会社の数 2社

主要な会社等の名称

RED SPOT KOREA INC.

PT. FUJIKURA KASEI INDONESIA

当連結会計年度よりPT. FUJIKURA KASEI INDONESIAは重要性が増加したため、持分法の適用範囲に含めております。

(2) 持分法を適用していない非連結子会社及び関連会社のうち主要な会社等の名称

(株)中京ペイントサービス

FUJIKURA KASEI COATING INDIA PRIVATE LIMITED

(持分法の範囲から除いた理由)

持分法非適用会社は、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。

(3) 持分法の適用の手続についての特に記載すべき事項

持分法適用会社のうち、決算日が連結決算日と異なる会社については、直近の事業年度に係る財務諸表を使用しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうちRED SPOT PAINT & VARNISH CO., INC. ほか計15社の決算日は、2018年12月31日です。

連結財務諸表の作成に当たっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

イ 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

ロ デリバティブ

連結子会社は、時価法を採用しております。

ハ たな卸資産

当社及び連結子会社は、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産（リース資産を除く）

当社及び国内連結子会社は、機械及び装置については、定額法、その他の有形固定資産については、定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

在外連結子会社は定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は、下記のとおりであります。

建物及び構築物	3～50年
機械装置及び運搬具	4～10年
工具器具備品	3～5年

ロ 無形固定資産

当社及び連結子会社は定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（主として5年）に基づいております。

ハ リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

イ 貸倒引当金

当社及び連結子会社は、債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

ロ 賞与引当金

当社及び連結子会社は、従業員賞与の支払に備えるため、将来の支給見込額のうち当連結会計年度の負担額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異は、主として各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として3年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理をしております。

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

- (6) その他連結財務諸表作成のための重要な事項
消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日。以下「税効果会計基準一部改正」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」415,242千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」507,763千円に含めて表示しております。

(連結貸借対照表関係)

※1 非連結子会社及び関連会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
投資有価証券(株式)	901,924千円	1,001,261千円
その他の投資(出資金)	514,872	578,634

※2 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
建物及び構築物	29,405千円	27,633千円
土地	47,649	47,649
計	77,054	75,282

担保付債務は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
短期借入金	1,125,080千円	1,144,040千円

3 保証債務

次の関係会社等について、金融機関等からの借入等に対し債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
東北藤光(株)	80,000千円	80,000千円

4 受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
受取手形裏書譲渡高	30,434千円	35,095千円

※5 連結会計年度末日満期手形

連結会計年度末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当連結会計年度の末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
受取手形	195,943千円	217,958千円
支払手形	281,509	376,408
その他(設備関係支払手形)	30,788	65,760

(連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
荷役運送費	902,818千円	898,770千円
貸倒引当金繰入額	525,668	△89,496
従業員給与手当	2,982,262	3,060,773
賞与引当金繰入額	316,507	307,754
退職給付費用	397,097	433,612
研究開発費	2,632,180	2,716,650
減価償却費	626,781	556,089
のれん償却額	10,385	-

※2 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
	2,632,180千円	2,716,650千円

※3 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
土地及び建物等	63,660千円	-千円

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期 首株式数 (千株)	当連結会計年度増 加株式数 (千株)	当連結会計年度減 少株式数 (千株)	当連結会計年度末 株式数 (千株)
発行済株式				
普通株式	32,717	-	-	32,717
合計	32,717	-	-	32,717
自己株式				
普通株式	888	-	-	888
合計	888	-	-	888

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額 (円)	基準日	効力発生日
2017年6月29日 定時株主総会	普通株式	286,463	9	2017年3月31日	2017年6月30日
2017年11月10日 取締役会	普通株式	254,633	8	2017年9月30日	2017年12月5日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	254,633	利益剰余金	8	2018年3月31日	2018年6月29日

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期 首株式数 (千株)	当連結会計年度増 加株式数 (千株)	当連結会計年度減 少株式数 (千株)	当連結会計年度末 株式数 (千株)
発行済株式				
普通株式	32,717	-	-	32,717
合計	32,717	-	-	32,717
自己株式				
普通株式	888	0	-	888
合計	888	0	-	888

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額 (円)	基準日	効力発生日
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	254,633	8	2018年3月31日	2018年6月29日
2018年11月9日 取締役会	普通株式	254,633	8	2018年9月30日	2018年12月4日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	254,633	利益剰余金	8	2019年3月31日	2019年6月28日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
現金及び預金勘定	12,748,775千円	14,098,715千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△957,950	△1,329,652
現金及び現金同等物	11,790,825	12,769,063

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業展開しております。また、合成樹脂事業については、子会社藤光樹脂株式会社を中心となって、取扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部等を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「コーティング」、「塗料」、「電子材料」、「化成品」及び「合成樹脂」の5つを報告セグメントとしております。

「コーティング」は、プラスチック用コーティング材等を生産しております。

「塗料」は、建築用コーティング材等を生産しております。

「電子材料」は、導電性樹脂塗料及び導電性接着剤等を生産しております。

「化成品」は、トナー用バインダー樹脂、粘・接着剤ベース樹脂等の機能性樹脂ベース等を生産しております。

「合成樹脂」は、アクリル樹脂の原材料・加工品を仕入れ、藤光樹脂株式会社等が販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客に対する売上高	24,314,395	12,740,172	2,934,362	3,958,245	13,484,037	57,431,211	-	57,431,211
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	66	32,102	330	77,374	109,872	△109,872	-
計	24,314,395	12,740,238	2,966,464	3,958,575	13,561,411	57,541,083	△109,872	57,431,211
セグメント利益又は損失(△)	1,879,822	830,375	104,071	254,869	△480,820	2,588,317	54	2,588,371
セグメント資産	23,625,951	8,883,631	3,053,089	3,929,958	5,696,332	45,188,961	6,704,842	51,893,803
その他の項目								
減価償却費	926,956	236,967	135,830	268,243	19,745	1,587,741	-	1,587,741
持分法適用会社への投資額	514,872	-	-	-	-	514,872	-	514,872
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,129,147	357,439	104,919	226,149	4,948	1,822,602	-	1,822,602

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客に対する売上高	24,177,781	12,947,048	2,679,778	3,891,614	11,510,810	55,207,031	-	55,207,031
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	66,596	249	90,644	157,489	△157,489	-
計	24,177,781	12,947,048	2,746,374	3,891,863	11,601,454	55,364,520	△157,489	55,207,031
セグメント利益	1,508,903	885,063	95,252	271,493	140,751	2,901,462	△436	2,901,026
セグメント資産	23,818,293	9,187,495	3,046,136	4,050,139	5,681,497	45,783,560	6,156,455	51,940,015
その他の項目								
減価償却費	925,107	216,806	112,389	282,339	19,902	1,556,543	-	1,556,543
持分法適用会社への投資額	711,870	-	-	-	-	711,870	-	711,870
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	815,145	273,914	124,030	386,864	19,455	1,619,408	-	1,619,408

(注) 1. 調整額の内容は下記のとおりです。

セグメント利益

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	54	△436
合計	54	△436

セグメント資産

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△48,306	△80,857
全社資産※	6,753,148	6,237,312
合計	6,704,842	6,156,455

※全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の現金及び預金並びに投資有価証券であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
3. 減価償却費と有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の償却額及び増加額が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の内容と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア		北米	その他	合計
	アジア	うち中国			
29,160,816	14,007,076	7,360,047	9,884,711	4,378,608	57,431,211

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア	北米		英国	その他	合計
		北米	うち米国			
7,892,058	1,497,229	2,217,155	2,109,838	1,719,818	140,425	13,466,685

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の内容と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア		北米		その他	合計
	アジア	うち中国	北米	うち米国		
29,480,213	11,581,109	6,829,549	10,231,016	5,937,279	3,914,693	55,207,031

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア	北米		英国	その他	合計
		北米	うち米国			
8,232,624	1,340,195	2,220,648	2,119,034	1,547,941	120,180	13,461,588

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	全社・消去	合計
当期償却額	10,385	-	-	-	-	-	10,385
当期末残高	-	-	-	-	-	-	-

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,021円25銭	1,048円39銭
1株当たり当期純利益	62円86銭	63円86銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,000,778	2,032,610
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	2,000,778	2,032,610
期中平均株式数 (株)	31,829,167	31,829,165

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	35,391,395	36,158,476
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	2,885,719	2,788,994
(うち非支配株主持分)	(2,885,719)	(2,788,994)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	32,505,676	33,369,482
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数 (株)	31,829,167	31,829,164

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,951,652	4,004,482
受取手形	2,581,679	2,645,189
売掛金	4,368,311	4,141,496
短期貸付金	4,362	2,844
商品及び製品	1,556,698	1,622,658
仕掛品	29,249	24,847
原材料及び貯蔵品	732,574	788,123
前払費用	64,184	77,787
その他の流動資産	42,224	42,744
貸倒引当金	△634	-
流動資産合計	13,330,303	13,350,169
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,809,427	1,930,354
構築物	264,197	243,296
機械及び装置	735,990	870,513
車両運搬具	7,182	8,886
工具、器具及び備品	363,736	445,914
土地	3,344,441	3,344,441
リース資産	49,440	26,737
建設仮勘定	105,934	105,153
有形固定資産合計	6,680,350	6,975,294
無形固定資産		
ソフトウェア	237,446	147,287
無形固定資産合計	237,446	147,287
投資その他の資産		
関係会社株式	5,726,044	5,603,903
関係会社出資金	474,319	474,319
投資有価証券	1,632,637	1,219,814
長期貸付金	24,111	21,268
繰延税金資産	359,969	546,511
敷金	145,152	146,318
その他の投資	53,609	107,416
貸倒引当金	△4,400	△4,400
投資その他の資産合計	8,411,444	8,115,150
固定資産合計	15,329,242	15,237,731
資産合計	28,659,546	28,587,901

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	412,973	404,246
買掛金	2,775,542	2,581,837
1年内償還予定の社債	500,000	-
リース債務	27,120	18,170
未払金	498,159	377,948
未払法人税等	78,337	223,039
未払費用	467,553	436,366
賞与引当金	409,471	423,100
設備関係支払手形	211,998	380,074
その他の流動負債	32,974	36,942
流動負債合計	5,414,131	4,881,722
固定負債		
リース債務	26,218	10,706
退職給付引当金	1,510,702	1,548,651
資産除去債務	59,149	59,709
その他の固定負債	196,199	190,700
固定負債合計	1,792,269	1,809,766
負債合計	7,206,400	6,691,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金		
資本準備金	5,039,624	5,039,624
その他資本剰余金	575	575
資本剰余金合計	5,040,199	5,040,199
利益剰余金		
利益準備金	237,023	237,023
その他利益剰余金		
別途積立金	474,000	474,000
繰越利益剰余金	10,127,991	10,944,081
利益剰余金合計	10,839,014	11,655,104
自己株式	△524,974	△524,976
株主資本合計	20,706,359	21,522,448
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	746,786	373,964
評価・換算差額等合計	746,786	373,964
純資産合計	21,453,145	21,896,412
負債純資産合計	28,659,546	28,587,901

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	18,437,494	18,470,084
売上原価	12,049,910	12,048,505
売上総利益	6,387,583	6,421,579
販売費及び一般管理費	5,492,233	5,533,235
営業利益	895,350	888,344
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	536,164	647,374
雑収入	99,927	117,404
営業外収益合計	636,092	764,778
営業外費用		
支払利息	6,702	2,237
雑支出	42,762	37,044
営業外費用合計	49,464	39,281
経常利益	1,481,977	1,613,841
特別利益		
投資有価証券売却益	31,910	-
特別利益合計	31,910	-
特別損失		
退職給付制度終了損	35,216	-
特別損失合計	35,216	-
税引前当期純利益	1,478,670	1,613,841
法人税、住民税及び事業税	228,196	310,485
法人税等調整額	70,471	△22,002
法人税等合計	298,667	288,484
当期純利益	1,180,003	1,325,357

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	5,352,121	5,039,624	575	5,040,199	237,023	474,000	9,489,082	10,200,105
当期変動額								
剰余金の配当				-			△541,095	△541,095
当期純利益				-			1,180,003	1,180,003
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	638,907	638,907
当期末残高	5,352,121	5,039,624	575	5,040,199	237,023	474,000	10,127,991	10,839,014

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△524,974	20,067,451	591,689	591,689	20,659,140
当期変動額					
剰余金の配当		△541,095		-	△541,095
当期純利益		1,180,003		-	1,180,003
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		-	155,096	155,096	155,096
当期変動額合計	-	638,907	155,096	155,096	794,004
当期末残高	△524,974	20,706,359	746,786	746,786	21,453,145

当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益剰 余金	
					別途積立金			
当期首残高	5,352,121	5,039,624	575	5,040,199	237,023	474,000	10,127,991	10,839,014
当期変動額								
剰余金の配当				-			△509,267	△509,267
当期純利益				-			1,325,357	1,325,357
自己株式の取得				-				-
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)				-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	816,090	816,090
当期末残高	5,352,121	5,039,624	575	5,040,199	237,023	474,000	10,944,081	11,655,104

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価 差額金	評価・換算差額等合 計	
当期首残高	△524,974	20,706,359	746,786	746,786	21,453,145
当期変動額					
剰余金の配当		△509,267		-	△509,267
当期純利益		1,325,357		-	1,325,357
自己株式の取得	△2	△2		-	△2
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)		-	△372,822	△372,822	△372,822
当期変動額合計	△2	816,089	△372,822	△372,822	443,267
当期末残高	△524,976	21,522,448	373,964	373,964	21,896,412